

新たな仕組みの「本人情報シート」の意義

～意思決定支援との関係と

求められる社会福祉士の役割を考える～

講師：星野 美子 氏 (公益社団法人 日本社会福祉士会 成年後見担当理事)

*グループ演習にはファシリテーターが参加します

日時：(第2回)2019年7月14日(日) 9:30～12:30

(第3回)2019年9月21日(土) 13:30～16:30

会場：(第2回)国立オリンピック記念青少年総合センター

(第3回)町田市文化交流センター けやき

<内容> 国の成年後見制度利用促進基本計画がスタートし、2019年度は3年目の中間点を迎え最高裁判所が診断書の改定とともに、新たに作成した書式「本人情報シート」の運用が開始されました。このシートは、診断書の補助資料として、さらに、チームによる本人の意思決定支援を前提としてソーシャルワーカーが記載することにより、さまざまな活用が期待されており、そのことが本人を中心とした関わりのあり方に資すると考えられます。私たちひとりひとりが「本人情報シート」が誕生した経緯を理解し、実践現場である地域で活用できるように伝達していくことが求められています。当研修の第1回は、2019年4月14日に開催され、好評をいただきました。今年度、同一のテーマで第2回、第3回を実施いたします。運用に合わせて研修内容が追加されていく可能性もありますので、定員に余裕がある場合には繰り返しの受講を可能といたします。多くの社会福祉士が参加されることを期待します。

<対象>

- ① ぱあとなあ東京名簿登録者 1,000円
- ② ①以外の東京社会福祉士会会員 2,000円
- ③ ①、②以外の社会福祉士(他県会員含む) 3,000円

お振込みいただいた受講料の返金はできかねますのでご了承ください。

<定員> (第2回)250名 (第3回)100名

①の方を優先して受け付けますので、早くにお申込みいただいても参加できない場合があります。

<申込方法> Webにて。下記のURLへアクセスしていただき、お申し込みください。

URL: <https://formcreator.jp/answer.php?key=YDQp0FCMH0C3AD2Ochs2Fw%3D%3D>

<申込締切> (第2回)6月25日(火)、(第3回)9月3日(火)

<受講決定> 研修日の2週間前までに受講料の振込方法とともにお知らせいたします。

* 2週間前を過ぎても連絡がない場合はお手数ですがぱあとなあ事務までご連絡ください。

お問い合わせは、ぱあとなあ東京事務局まで メール partnerjimu@tokyo-csw.org

